

関係者各位

平成27年5月吉日

ムスリム観光客を受け入れるために  
ムスリム・フレンドリーホスピタリティ研修

2020年までに訪日観光客を2000万人にまで増加させるという政府目標の中で、マレーシアやインドネシアからの観光客に対してはビザ要件が緩和され、イスラム教徒の訪日客数増加が見込まれています。観光業界は盛り上がりを見せる一方で、ムスリム客への対応策を講じることが喫緊の課題となっております。

今回のセミナーは基礎的なムスリム対応についての知識を持っている方を対象とし、ホテルや旅館をはじめとする観光業者が最低限揃えるべき設備やその購入方法、旅行代理店がパッケージ旅行を販売する際に考慮すべき点など実践的な知識を学びます。講師として、ムスリム観光客から世界最高の観光地として選ばれたマレーシアにおいて、そのガイドライン制定に携わった国際ハラール研究研修所のノリア・ラムリ教授などをお招きします。

参加人数が限られておりますので、お早めにお申込みください。ご興味ある方は別紙参加申込書を Fax またはメールでお送りください。

日時： 2015年6月9日（火）10日（水）1.5日間  
会場： 国際文化会館  
主催： INHART マレーシア国際イスラム大学 国際ハラール研究研修所  
サスティメント(株)  
後援： 日本マレーシア友好議員連盟、公益社団法人日本マレーシア協会  
対象： 自治体ならびに観光業関係者の皆様 40名  
参加費： 有料（@20,000円）※研修費として（二日目昼食代含む）

プログラム（予定）：

一日目

14:00-16:00 1. ハラール&ハラームを理解する ムスリム観光客が求めるもの  
2. イスラムと観光

二日目

11:00-12:30 3. ムスリム・フレンドリー・ホスピタリティー：宿泊施設に求められるもの  
4. 日本におけるムスリム向け観光パッケージ  
12:40-13:25 昼食（ハラール弁当）  
13:30-16:30 5. 企業に求められる責任 スタッフ向け研修と管理  
6. ムスリム・フレンドリー・ホスピタリティーが成功するために  
マレーシアの成功事例と日本

サスティメント株式会社

FAX： 03-3288-2277 または メール：[press@halaljapan.jp](mailto:press@halaljapan.jp)

セミナー参加申込書（2014年6月9日、10日）

|             |  |
|-------------|--|
| お名前         |  |
| 所属・会社名      |  |
| 住所          |  |
| メールアドレス（必須） |  |
| 参加人数        |  |

参加申し込みは6月1日までに FAX またはメールでご連絡ください。

振込先はメールでご案内いたします。



マレーシア国際イスラム大学 (IIUM)

IIUM はクアラルンプールにキャンパスを構えるマレーシアの国立大学。生徒数 16,000 名を数え、120 以上の国からの留学生を受け入れている。法律、経済など通常の大学と同様の学部の他にも、イスラム系の研究も盛んである。<http://www.iium.edu.my/>

国際ハラール研究研修所 (INHART)

INHART はハラール産業向けに食品、バイオ工学、観光などの研究を推進する目的で 2006 年に IIUM 内に設けられた研究研修機関。国内外で一般企業や自治体向けなどに研修なども行う。

<http://www.iium.edu.my/inhart>

サスティメント株式会社

東京都千代田区九段北 1-4-1

<http://halaljapan.jp>